

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	22	学校名	香芝高等学校
----	----	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	(1) シトラスリボンプロジェクト (2) 花いっぱい運動
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	地域や社会の課題を見だし、具体的な対策を考え、実践し、地域や社会に参画する。
連携・協働相手	(1) さない内科整形外科、二上駅前診療所、森本眼科、岡本歯科、喜村歯科医院 (2) 真美ヶ丘西小学校
地域と共有している目標・課題等	(1) 差別や偏見を無くし、誰にとっても住みやすい社会の醸成について生徒が近隣住民と共に考える機会を持つ。 (2) 異年齢集団と交流する。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>(1) シトラスリボンプロジェクトについて、生徒会とボランティア部が全校生徒に学校として賛同することを呼びかけ、有志を募ってシトラスリボンを作製した。近隣病院にコロナ禍におけるあらゆる差別や偏見をなくす取組について趣旨を説明し、協働してポスター掲示やシトラスリボンの配布を行った。</p> <p>(2) 生徒会役員がプランターに花を植え、コロナ禍で交流が難しい中、小学校の卒業式や入学式に少しでも花を添えたいという思いを小学校に説明し、花をプレゼントした。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>(1) シトラスリボンプロジェクトを通して、生徒の自己有用感の獲得やコミュニケーション力の育成につなげた。また、地域の人たちにも、本校の生徒の活動を知っていただける良い機会となった。今後どのように継続、発展させていくかが課題である。</p> <p>(2) 花のプレゼントで感謝の言葉をいただけたことは生徒の自信につなげた。小学生と一緒に花を植える予定であったが、コロナ禍のためプレゼントするだけになった。お互いが安心して交流できる方法を検討することが課題である。</p>
--

